

福王寺だより

今年 は急展開の天候で、暑かったり寒かったり忙しい年ではありますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

九月の秋のお彼岸の案内をさせて頂きます。また維持費未納の方は、お寺の護持の為ご協力お願い申し上げます。

遺影のリボン

亡くなった方のお姿を遺影として残して仏壇のある場所に飾るのが一般的であります。

この遺影ですが葬儀になると、リボンを葬儀社の方で飾り付けてくれますが、近年は黒のリボンで飾るのではなく、白の綺麗なリボンで飾っており、いつ外したら良いのか聞かれることがありました。

おそらく近年の風習ですので、昔からの決まりはないのですが、福王寺では四十九日までとお答えしております。

何故なら、葬儀に際しての故人の正装(喪服)としてみて、忌中明けの四十九日をもつて

外すことが良いのではないかと考えているからです。リボンを外さないままで飾っているかたもおられますが、リボン自体も色あせてきますし、中陰壇から移す際にお外し願えればと思います。



ボランティアと布施

近日、尾島春夫さんのニュースがとりあげられ、良いニュースが全国に駆け巡りとても嬉しい気持ちになります、と同時に自分自身反省する気持ちと、頑張らないとならないと思う気持ちを持たせて頂く事ができました。

誰でも、何かの形で役にたつて、嬉しい気持ちになつてほしいと思いますが、ご行動に移すことは大変難しいことで、本当に仏様のような人だなと感心しております。尾島さんのインタビューの中で見返りを求めないという精神がありました。

まさに布施の行いですが、どうしても私達は何かしてあげたら、見返りを求めてしまいます、「ありがとう」と一言だけでも言つてほしかった、そうすることで自分も嬉しいですし、そう思わずにいられないのが私達です。

人のために何かいいことをすることは、もちろんいいことです。思いを一步行動に移した、本

当にすごいことです。しかし、見返りを求め続けることは燃え尽き症候群、逆に苦しくなってしまうのかもしれない。

前回の下座行でお話致しました、させて頂くという心、電車で空き缶が転がっていたら、当たり前のように自分が拾える人間になつていく事、これが修行であり、くだらない心であり、私達の安らかな心に到る道なのだと思います。中々そんな人間になれませんが...

お彼岸は修行の時間でもあります、尾島さんのように、見返りを求めずに何か良いことをしてみましよう。見えないところで自分にかえつて来ているのだと仏さまは説かれます。

合掌

六波羅蜜 彼岸へ行くための六つの方法

布施 施しをして欲を離れる。

分かち合う喜びを。

持戒 きまりを守り、さわやかに。

忍辱 がまん、がまん。笑顔を忘れない。

精進 怠けない。あせらない。

こつこつと努力！

禅定 落ち着いて、落ち着いて。

平常心を忘れない。

智慧 偏見を持たない。

有りのままに真実

を見極める。

お彼岸は自分と向き合う

修行期間です。

行事のご案内

「秋彼岸会」

九月二十日 十三時半

於 北見別院

九月二十三日 十時

於 津別町福王寺

※津別と北見別院お参りの日付違いますので注意下さい。

※遠方で、当日お参り出来なく、ご廻向希望の方は同封の振替用紙をご利用下さい。

寺院 活動報告

「夏下座行」

年に三回あるうちの二回目の下座行です。簡単にいえばお寺の清掃です。先祖様のため、自分自身のため、布施の行いに来ませんが、皆様の行いが、お寺を綺麗にして、お参りする方の気持ちも良くなります。

年々高齢化にもなっていますし、同じ顔ぶれが多いです、最初は参加しづらいのかもしれませんが、是非ご参加頂きたく存じます。

気持ち良いものですよ。津別以外の方もお待ちしております。よろしくお願い致します。

「地藏盆」

今年も、成年部の方にお手伝い頂き執行致しました。今年には境内の八十八ヶ所巡礼、献灯してお参り致します。

また、ミスタートントンさんを美幌よりお招きして、手品を披露していただきました。

地藏盆は、人形供養や子供の健康等、また先祖様はもちろん、恩師や世話になったかたの俗名でも塔婆を建立し供養致します。

檀信徒問わず誰でもお参りできます、是非お子様にも楽しめるお参りとなっておりまして、ご参加いただければと思います。

小さい頃にお寺に来てお参りする時間、きつとその子供たちにとつて大きな思い出になるでしょう。是非お誘いあつてお参りください。



「盂蘭盆会」

皆さんお盆お参り、お疲れ様でした。皆様それぞれ思いで、亡き人を思い供養されることがたくさんあります。

人を思い合う時間、手を合わせる時間、そんな行事として子供たちにも受け継いでいってほしいと願います。

手を合わせる時間を大切にしたいと願っています。次世代の人たちへも伝えていきたいと思えます。



ホームページ案内

津別町福王寺で検索にかかると思っています。

<http://fukuoji.info/>

「Facebook」というサイトのページもござい

ます。寺院活動随時更新しておりますので、是非検索してご覧いただければ幸いです。

